



2013/04/14

TWS hongo

TWS-Emerging 2013〈前期〉

192/193/194/195 | 2013/5/11 土 - 6/2 日

196/197/198/199 | 2013/6/8 土 - 6/30 日

トーキョーワンダーサイト本郷

参加アーティスト

192 木村仁 | Hitoshi Kimura | 居なければわからないことがあるに違いないので、居ることになります。何が見えるのかは、見に来なければわかりません。

193 宮本ひかり | Hikari Miyamoto | すべての意味を作り始める あまりに青い空の下 もう二度と君を離さない

194 鮫島ゆい | Yui Samejima | pipe dream

195 正木美穂 | Miho Masaki | 退屈な部屋

196 齋悠記 | Yuki Sai | まいにち

197 笠見康大 | Yasuhiro Kasami | 骨戻る 燃える

198 風間雄飛 | Yuhi Kazama | どんてん

199 桑田まゆこ | Mayuko Kuwada | Song

笠見康大 | Yasuhiro Kasami
《支える構造》2012、カンヴァス、油彩



企画概要

「TWS-Emerging」とは

2001年の開館以来トーキョーワンダーサイト (TWS) は、様々な分野の若手支援、育成のプログラムを行ってきました。そのひとつであるTWS-Emergingは、若手アーティストの登竜門としてはじまった公募展「トーキョーワンダーウォール (TWW)」と連携したプログラムです。毎年TWWでは約1000名の応募者の中から100名の入選者が選ばれ東京都現代美術館で展示を行います。さらにその中から14名の入賞者が、東京都庁内の空中歩廊など、パブリックな場所で展示する機会を得ます。TWS-Emergingは、この100名の入選者の中からTWSでの展示希望者を募り、審査を経て選出された作家をTWS本郷にて展示するものです。本年度は20名が選ばれ、4名ずつ順に紹介していきます。選ばれた作家たちには個展の開催にとどまらず、TWSでの様々なイベントやワークショップへの参加、さらにはTWS渋谷での展示 (TEAM) やTWS青山：クリエイター・イン・レジデンスを拠点にした海外レジデンスとの交換プログラムへの派遣なども視野に入れ、各作家の活動をさらに広げることを目的とした支援を行っています。

開催概要

- 会期
2013年5月11日 (土)～6月2日 (日) 192 木村仁 / 193 宮本ひかり / 194 鮫島ゆい / 195 正木美穂
2013年6月8日 (土)～6月30日 (日) 196 齋悠記 / 197 笠見康大 / 198 風間雄飛 / 199 桑田まゆこ
- 会場
トーキョーワンダーサイト本郷
- 開館時間
11:00～19:00 (最終入場は30分前まで)
※閉館時間はやむを得ず変更される場合がございます。予めご了承ください。
- 休館日
月曜日 (祝日の場合は翌火曜日)
- 入場料
無料
- イベント
各展覧会の初日に出展作家によるアーティスト・トークを予定しています。キュレーターやライターなどのクリティックをゲストにトークを展開します。 ※詳細はウェブサイトにて発表します。
2013年5月11日 (土) アーティスト・トーク 14:30～17:00 交流会 17:00～19:00
2013年6月 8日 (土) アーティスト・トーク 14:30～17:00 交流会 17:00～19:00
- 主催
公益財団法人東京都歴史文化財団 トーキョーワンダーサイト
- 展覧会後期会期
2013年7月6日 (土)～7月28日 (日)
2013年8月3日 (土)～8月25日 (日)
2013年8月31日 (土)～9月23日 (月・祝)

会場案内

トーキョーワンダーサイト本郷

〒113-0033 東京都文京区本郷2-4-16

TEL: 03-5689-5331

FAX: 03-5689-7501

■ 交通案内:

御茶ノ水駅 (JR総武線 / 東京メトロ丸ノ内線)、

水道橋駅 (JR総武線 / 都営地下鉄三田線)、

本郷三丁目駅 (東京メトロ丸ノ内線 / 都営地下鉄大江戸線) 各駅より徒歩7分

駐車場はございませんので、お車でのご来館はご遠慮下さい。



アーティスト紹介 | 2013/5/11-6/2

192 木村仁 | Hitoshi Kimura

1979年 北海道生まれ
2005年 多摩美術大学美術学部彫刻科卒業
<主な展覧会>
2013年 「ワンダーシード2013」TWS本郷、東京
2012年 「トーキョーワンダーウォール公募2012入選作品展」
東京都現代美術館、東京

出品作品について

居なければわからないことがあるに違いないので、居ることになります。まだ見ぬものを見るための一つの状況、場が現れ、それは日々変更されます。あと少しのところまで一旦停滞させ、展示は始まります。何が見えるのかは、見に来なければわかりません。私は北海道稚内市出身です。展示とはあまり関係が無さそうなので、忘れて下さい。



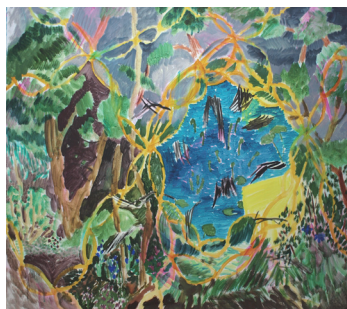
(b1-01) 2012
パネル、ガッシュ
インク、紙

193 宮本ひかり | Hikari Miyamoto

1984年 生まれ
2011年 多摩美術大学大学院美術研究科絵画専攻油画
修了
<主な展覧会>
2012年 個展「[今日の3分クッキングは、季節の野菜を使ったアツサリおひたし。今日は菜っ葉をサッと茹でますよ〜]みたい
なノリだよな。サッ、バラッ、どうぞ!」22.00画廊、東京
2012年 「トーキョーワンダーウォール2012入選作品展」
東京都現代美術館、東京
2011年 「New Artist 2011- 笹井青依 / 宮本ひかり」
Gallery Jin、東京
2008年 個展「記憶の家」宮本家(実家)、熊本

出品作品について

経験の継続と意味の断絶。
どうでもいいけど、どうでもくない。



(湿生花園・小説の構造) 2012、カンヴァス、油彩、アクリル

194 鮫島ゆい | Yui Samejima

1988年 生まれ
2010年 京都精華大学卒業
<主な展覧会>
2012年 「トーキョーワンダーウォール公募2012入選作品展」
東京都現代美術館、東京
2012年 個展「Tangent point 0」neutron.tokyo、東京
2011年 「第2回Dアートビエンナーレ」ダイテックサカエ、愛知
2011年 「『petit』GEISAI#15」東京都立産業貿易センター
台東館7階展示室、東京

出品作品について

pipe dream = 夢物語。
私の作品はホムクルスのようなものだ。
相反するイメージを脳内で組み合わせ、画面上に新たな生体を作り出している。
それらはこの世に存在するものの集合体であるが、実際には存在せず、本当になることはない。
作り出すことは悲しい。
しかし私は、だからこそ美しいのだと信じている。



(木偶技師の脳) 2013、パネル、アクリル

195 正木美穂 | Miho Masaki

1982年 生まれ
2005年 女子美術大学芸術学部絵画科卒業
2007年 多摩美術大学大学院美術研究科修了
<主な展覧会>
2012年 「ヤングアーティストジャパンVol.5」(審査員特別賞)
明治神宮外苑 絵画館前、東京
2012年 「トーキョーワンダーウォール公募2012入選作品展」
東京都現代美術館、東京
2012年 「ワンダーシード2012」TWS渋谷、東京
2004年 「トーキョーワンダーウォールの作家たち展」
東京都現代美術館、東京
2004年 月別展示「渡辺美穂展」都庁、東京
2003年 「トーキョーワンダーウォール都庁2003」
都庁第一本庁舎3階南側空中歩廊、東京

出品作品について

私は、家の中という閉じた空間の中でごく私的な、情報や一般的なイメージとして還元されないような視覚的、触覚的な体感、あるいはその集積を表現する事を目的としている。
私を起点として半径2メートル以内という、空間的にもコミュニケーションの面においても極めて限定的な括りのなかで、自分が世界をどう受け止めるのかを、絵画という曖昧で制限された媒体によって薄きだそうと試みている。



(blanket & ribbon) 2012、カンヴァス、木炭、油彩、膠

アーティスト紹介 | 2013/6/8-6/30

196 齋悠記 | Yuki Sai

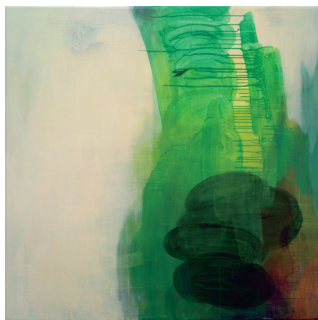
1978年 アメリカ生まれ 宮城県仙台市にて育つ
2002年 沖縄県立芸術大学美術工芸学部
美術学科絵画専攻卒業
2003年 サリー美術工芸大学(イギリス)交換留学
2006年 沖縄県立芸術大学大学院環境造形専攻
絵画専修修了

<主な展覧会>

2012年 「トーキョーワンダーウォール公募2012入選作品展」
東京都現代美術館、東京
2010年 「さいさいてん」晩翠画廊、宮城
2007年 個展「齋悠記展 lyrics」rebrige edit、宮城
2006年 「第17回卒業修了展」沖縄県立芸術大学、沖縄
2004年 「The Surrey Institute Art & Design University
College Degree Show」Surrey、UK
2003年 個展「おーいリリックス」前島アートセンター、沖縄

出品作品について

ひとの心 海に入って感じること 道を歩いて思うこと
光の中に見えるもの 植物や土に触れて気づくこと
色を重ねることでみえてくる風景



〈カシオペア〉2010、パネル、アクリル

197 笠見康大 | Yasuhiro Kasami

1992年 福島県生まれ
2006年 北海道教育大学 教育学部芸術文化課程美術コース
卒業
2009年 北海道教育大学大学院教育学研究科
教科教育専攻美術教育専修専攻修了

<主な展覧会>

2013年 「トーキョーワンダーウォール都庁2012」
都庁第一本庁舎3階南側空中歩廊、東京
2012年 「トーキョーワンダーウォール公募2012入選作品展」
(トーキョーワンダーウォール賞)東京都現代美術館、東京

2011年 「Asian Art Way 2011 in SHANGHAI」
上海半島1919日本文化村、上海
2009年 「さっぽろアートステージ 2009」500m美術館、
北海道
2009年 「Point Of Color-4人のいろ・4人の平面-」CAI 02、
北海道
2007年 「アウトレンジキタ」PRAHA2+ deep sapporo、北海道

出品作品について

私は自分と世界の間にある見えない存在、メタレベルの構造
に興味があり、絵を描くという行為の中でそれを出現させようと
試んでいます。

〈支える構造〉
2012、カンヴァス、
油彩

198 風間雄飛 | Yuhi Kazama

1982年 生まれ 札幌を中心に活動
2008年 東京造形大学大学院修了
<主な展覧会>
2012年 個展「おとぼけくん」salon cojica、北海道
2012年 「トーキョーワンダーウォール公募2012入選作品展」
東京都現代美術館、東京
2011年 「サッポロ未来展」北海道近代美術館、北海道
2010年 「あおり国際版画トリエンナーレ2010」
(青森銀行賞) 国際芸術センター青森、青森
2010年 「IWAKI ARTトリエンナーレ2010」ギャラリーいわき、福島

出品作品について

記憶とは常に新しく積み重なっていき、古い記憶は少しずつピ
ントがはずれていくように形を失い曖昧で不確かなものになっ
ていく。そうして曖昧になり不明確になった記憶の現在の姿をそ
のまま表現することによって現在の自分自身をも表現し記録し
ていく。

〈おしゃまん〉2012
和紙、シルクスクリーン

199 桑田まゆこ | Mayuko Kuwada

1978年 生まれ
2006年 ロンドン芸術大学チェルシーカレッジオブアート
ファンデーションコース修了

<主な展覧会>

2012年 「ヤングアーティストジャパン Vol.5」(準グランプリ)
明治神宮外苑前 絵画館前、東京
2012年 「トーキョーワンダーウォール公募2012入選作品展」
東京都現代美術館、東京
2012年 「イタリア・パドヴァ国際絵本原画展」イタリア
2011年 「イタリア・ボローニャ国際絵本原画展」
板橋区立美術館、東京

出品作品について

見えないものにじっと耳をすませる
見えないものは見えないし、気づいていないかもしれないけれど
ほんとはみんな感じていることについて近づいていきたいです
毎日紙に描いた平面的なドローイングを線のおもしろさや自由
な動きによって、キャンバス上に空間や奥行きを感じさせる空
間を作り出すこと。心の中にはたくさんあるのに目には見えない
世界もほんとはここにあること、本当に言いたいことは目に見
えないこと、言葉にできないことを表現することへの矛盾。



〈Song〉2013、カンヴァス、油彩